令和７年度は、このようにお金が使われました！

歳出を町民一人あたりでみると
総額 88 万 1,383 円（前年比＋36,879 円）

※町民１人あたりの金額は、令和８年３月 31 日現在の町の住民基本台帳人口１万 1,921 人で割ったものです。

民生費　使われたお金…23億5,782万円

高齢者に対する総合相談支援の実施、補聴器補助の対象者を拡充し、ヒアリングフレイルの予防に取り組みました。また、全年齢の保育料等の無償化を継続して実施することに加え、「産婦人科・小児科オンライン相談」を試験導入することで、さらなる子育て環境支援の充実に努めました。そのほか、第２期健康と福祉の里構想に基づき、健康福祉センターが、子育て・健康づくり・多世代交流の新たな拠点として整備され、複合施設「しらたかまるん」としてグランドオープンしました。



総務費　使われたお金…16億4,793万円

各分野における担い手不足に対応するため、マルチワークなど新しい働き方を求めるニーズ層や、ＵＩターン希望移住者の受け皿となる地域人材ベースキャンプの運営を支援しました。また、地域づくりのさらなる活性化と地域課題解決を図るため、集落支援員を増員し特色ある地域活動を行いました。そのほか、住民サービスの向上に向け、オンラインによる予約申請およびスマートロックに対応した公共施設予約システムを導入しました。



公債費　使われたお金…12億4,497万円

建設事業などを行うために借り入れたお金の返済を行いました。

土木費　使われたお金…13億8,951万円

地域の安全確保や道路災害の防止対策として、町道危険箇所の改良工事を行いました。また、定住促進・転出抑制対策として、子育て支援住宅および若者定住促進住宅の整備に向けた敷地造成工事に着手するとともに、子育て・若者世帯の住環境の整備や住宅取得等に対する支援を行いました。そのほか、空き家の利活用に対する支援や危険空き家等の解体に対する助成に取り組みました。

衛生費　使われたお金…12億3,742万円

母子保健事業として、妊娠確定までの産婦人科受診料支援、産後１カ月健診費用助成等を実施しました。そのほか、地球温暖化防止の取組として、太陽光発電や木質バイオマス燃焼機器等の導入助成や、断熱性能の高い住宅新築への支援を継続実施しました。



教育費　使われたお金…9億9,324万円

安心安全な学習環境の確保に向け、小学校トイレの洋式化に向けた実施設計を進めるとともに、町立図書館に対し小中学生向けの図書整備を行いました。また、荒砥高校支援として、高校魅力化コーディネーターの配置を継続し、特色を活かした小規模校ならではの魅力づくりを進めました。そのほか、より快適に図書館を利用できる環境整備に向け 、マイナンバーカードやLINE 連携ができるよう図書館システムの更新を行いました。



農林水産業費　使われたお金…6億5,230万円

６次産業化の拠点となる施設整備に向け、施設の実施設計業務や敷地造成工事に取り組みました。また、西横田尻地区水路の長寿命化により、災害の未然防止や農業用水の安定確保を図りました。「緑の循環システム」の実践に努めるとともに、デジタルデータを活用した森林境界明確化に取り組んだほか、有害鳥獣の駆除や新規狩猟者の免許取得支援、電気柵導入支援、不要果樹伐採支援を行うことで被害の軽減に努めました。また、継続して有害鳥獣の処理施設整備に向けた調査・検討を行いました。

消防費　使われたお金…5億1,797万円

消防団を支える地域の負担軽減や、資機材整備への支援を行ったほか、自主防災組織が主体となり地域で行う防災訓練への支援を引き続き実施し、地域防災力の向上を図りました。また、有蓋貯水槽や消火栓などの防災インフラの整備に取り組みました。



商工費　使われたお金…3億1,627万円

生活支援として全町民を対象に生活応援券の配布を行うとともに、省エネ設備導入に対する補助により事業者支援を行うなど物価高対策に取り組みました。また、ふるさと森林公園について、基本構想及び基本設計に基づき実施設計を行いました。



その他　使われたお金…1億4,953万円

令和７年５月風災害の復旧事業や議会運営に必要な経費等を支出しました。

白鷹町の決算概要報告

一般会計　歳入 111 億 8,632 万円　歳出 105 億 697 万円

一般会計の歳入決算額（税金など町へ入ってきたお金）は 111 億 8,632 万円で前年度に比べ、４億 2,205 万円（3.9%）増、歳出決算額（町が使ったお金）は 105 億 697 万円で前年度に比べ、２億 5,807 万円（2.5%）増となりました。歳入歳出差引は６億 7,936 万円、翌年度へ繰り越した事業に充てるべき財源を控除した実質収支は６億 1,814 万円となりました。

グラフで見る一般会計（歳入・歳出）

歳入決算額 111 億 8,632 万円
前年度比＋ 4 億 2,205 万円（3.9%増）

構成比

- 41.1%　**地方交付税**　45 億 9,951 万円
  国が地方に代わって徴収し、人口などの一定の基準に応じて配分されるお金（地方固有の財源）
- 10.9%　**町税**　12 億 2,370 万円
  町民税や固定資産税などの税金
- 10.3%　**国庫支出金**　11 億 4,702 万円
  国が必要と認めた事業に対して国から配分されるお金
- 10.0%　**地方債**　11 億 1,820 万円
  施設を建設するときなどに借りたお金
- 7.2%　**県支出金**　8 億 1,071 万円
  県が必要と認めた事業に対して県から配分されるお金
- 6.7%　**繰越金**　7 億 5,091 万円
  前年度からの繰越金
- 13.7%　**その他**　15 億 3,628 万円
  国や県の税金から町に交付されるお金や使用料・手数料など

歳出決算額 105 億 697 万円
前年度比＋ 2 億 5,807 万円（2.5%増）

歳入から歳出を引いた額
6 億 7,936 万円
【実質収支：6 億 1,814 万円】

構成比

- 22.4%　**民生費**　23 億 5,782 万円
  子育て支援や高齢者福祉事業などにかかったお金
- 15.7%　**総務費**　16 億 4,793 万円
  地域づくりや情報化、マイナンバーカード関係事務などにかかったお金
- 13.2%　**土木費**　13 億 8,951 万円
  道路の整備や維持管理、除雪などにかかったお金
- 11.8%　**公債費**　12 億 4,497 万円
  施設を建設するときなどに借りたお金の返済金
- 11.8%　**衛生費**　12 億 3,742 万円
  ワクチン接種などの保健事業やごみ収集などにかかったお金
- 9.5%　**教育費**　9 億 9,342 万円
  学校教育や生涯学習の振興などにかかったお金
- 6.2%　**農林水産業費**　6 億 5,230 万円
  農業や林業の振興などにかかったお金
- 4.9%　**消防費**　5 億 1,797 万円
  消防団や地域防災力の維持・強化にかかったお金
- 3.0%　**商工費**　3 億 1,627 万円
  商工業の振興などにかかったお金
- 1.4%　**その他**　1 億 4,953 万円
  議会の運営や労働環境の向上などにかかったお金

※地方財政状況調査による区分により集計しています。
※項目ごとに四捨五入しているため合計などが一致しないところがあります。